

令和7年度 林業普及週間現地情報

森林管理課

木育インストラクター テスト講座

令和8年2月21日(土)

令和8年2月21日(土)、沖縄女子短期大学において、大学の先生や学生、小学校の先生等13名に対し、木育インストラクターのテスト講座を行った。

本テスト講座は、県が実施している「おきなわ木育促進事業委託業務」の一環で、実際に沖縄県が実施している木育を見てもらい、木育の手法について評価してもらうことを目的としている。

まず、はじめに7種の県産木材から、12枚のピースを選んで作成するコースターづくりを体験してもらった。

参加者は、木材の色目や匂い、樹種としての特徴の違いを吟味しながら、ピースを選び、それぞれの好みに合わせてピースを組み立て、コースターを作っていた。

コースターづくりの後は、座学に入り、「森林環境教育を主とした内容」と「昔の人達の木材利用を主とした内容」の2パターンを行った。

参加者からは、「イラストが面白く、説明も分かりやすい。」といった評価のほか、「県外の森林との違いについて説明した方がよい。」や「伝統工芸や文化財との木材のかかわり方が知りたい。」、「子供たちの身近にある木の種類を覚えられるような内容があってもよい。」といった意見も出てきた。

今回のテスト講座により、改めて、森林と生活空間が疎遠になりつつ本県の環境の中で、木育が森林・林業を学ぶ効果的なツールであることを感じる事ができた。引き続き、内容や手法を充実させ、多くの人に興味を持って本県の森林・林業を学べる木育へと発展させていきたい。



コースターづくりの様子



座学の様子

(報告者：森林管理課 仲里)